

先進的窓リノベ2026事業の概要

(断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO₂加速化支援事業)

令和7年度補正予算：1,125億円

1 制度の目的

2050年ネット・ゼロの実現や2030年度の温室効果ガス削減目標の達成に向けて、断熱性能の高い窓の導入を支援し、住宅の脱炭素化とウェルビーイング／高い生活の質の実現に貢献するとともに、先進的な断熱窓の導入加速により、価格低減による産業競争力強化・経済成長と温室効果ガスの排出削減を共に実現する。

2 補助対象

高い断熱性能を持つ窓への改修※に関する費用の一部を定額補助***（上限100万円）（リフォーム事業者等が申請し、住宅所有者等に全額還元）

※ 補正予算案閣議決定日（令和7年11月28日）以降に対象工事（断熱窓への改修を含むリフォーム工事全体をいう）に着手したものを対象とする（下図参照）。なお、窓の改修と同一契約内でドア（開口部に取り付けられているものに限る）についても断熱性能の高いドアに改修する場合には、補助の対象とする。

*** 補助単価については、一般的に要する費用の1/2以内で設定（次ページ参照）。



3 その他

対象工事のイメージ

窓のリフォーム工事

高性能な断熱窓
(Uw値1.9以下等)
へのリフォーム

内窓設置

外窓交換

ガラス交換



先進的窓リノベ2025事業からの変更点

特大サイズの追加

内窓Aグレードを補助対象から除外

補助単価の見直し※詳細は次ページ参照

その他※追って更新